

大和市次世代育成支援行動計画の評価結果について（平成23年度分）

大和市次世代育成支援行動計画（以下、「行動計画」という。）の進捗状況について市のホームページ等で公表します。公表する内容は全ての個別事業の『事業評価シート（様式1）』及び全ての『個別目標の評価結果（様式4）』になります。

行動計画の進捗状況を管理することも総務課（以下、「事務局」という。）は、「個別目標の評価結果（様式4）」における『最終評価点』が1点以下になった個別目標について、その理由を分析します。

個別目標は全部で19施策ありますが、平成23年度分において、最終評価点の結果は次のとおりとなりました。

～5点	：	2施策	【 2 施策 】	
～3点	：	17施策	【 17 施策 】	
1点	：	0施策	【 0 施策 】	
1点未満	：	0施策	【 0 施策 】	【 】内は平成22年度分の実績値

【 点数の見方 】

最終評価点	個別目標の評価内容
～5点	個別目標の達成に向けて、大きく進展している
～3点	個別目標の達成に向けて、おおむね順調に進展している
1点	現状維持に留まっている。（現状維持でやむなしも含む）
1点未満	実施状況が芳しくなく、大きな改善が必要である

平成23年度分における個別目標の結果について、1点以下となった個別目標はありませんでしたので、今回分析は行いません。

事務局は、「事業評価シート（様式1）」で1次評価の結果が『D』となった個別事業について、事業所管に対して当該事業に見直しの余地がないか、確認するとともに、進捗が遅れている場合は改善を求めます。

評価対象となる個別事業は198事業（再掲12事業を含む）ありますが、平成23年度分において、1次評価（自己評価）の結果は次のとおりとなりました。

A評価	：	15事業	【 23 事業 】	
B評価	：	79事業	【 86 事業 】	
C評価	：	101事業	【 85 事業 】	
D評価	：	3事業	【 4 事業 】	【 】内は平成22年度分の実績値

【 評価の見方 】

最終評価点	個別目標の評価内容
A評価	・事業実績値が大きく変動したもの ・事業内容（質）が大きく充実・拡大したもの
B評価	・事業実績値が変動したもの ・事業内容（質）が充実・拡大したもの
C評価	・事業実績値が現状維持で変動がなかったもの ・事業内容（質）が現状維持で変化がなかったもの
D評価	・事業実績値が結果として悪化したもの、または当該事業が未着手となったもの ・事業内容（質）が現状より結果として低下したもの

なお、D評価となった個別事業は、

個別目標(4)- 多様な体験活動の充実

↳ 個別事業 125：青少年向け多文化共生入門講座の開催（所管：(公財)大和市国際化協会）

個別目標(5)- 子どもの権利擁護、児童虐待防止策の充実

↳ 個別事業 140：こども会議事業（所管：こども・青少年課）

個別目標(6)- 外国人家庭への支援

↳ 個別事業 182：健康セミナー（所管：(公財)大和市国際化協会）

の3事業です。

次にD評価となった理由、現在の状況及び今後の予定については、以下のとおりです。

個別事業 125：青少年向け多文化共生入門講座の開催（(公財)大和市国際化協会）

理由：国際化協会の実施事業全体の見直しにより、当該事業を一時休止したものです。

現状：今年度も実施予定はありません。

今後：次年度以降も休止となる場合があります。

個別事業 140：こども会議事業（こども・青少年課）

理由：平成23年度は、前年度に引き続き、他市の実施状況を確認するなど、情報収集に留まり会議を開催するまでに至りませんでした。

現状：こども会議の実施方法について、既存の大和ユースクラブなどによる検討会の開催を10月に予定しており、準備を行っております。

今後：H25年度は今年度の検討内容を踏まえ、夏休み期間中にこども会議を開催する予定です。

個別事業 182：健康セミナー（(公財)大和市国際化協会）

理由：健康セミナーは、「生活セミナー」の中のメニュー（健康・教育・保険）の1つであり、平成23年度は「教育セミナー」を開催したためです。

現状：今年度も「教育セミナー（県立高校入試制度変更）」を8月に開催しました。

今後：次年度以降も生活セミナーとして開催する予定です。